

**「SPT 配管診断」が出展いたします！****ジャパンビルド-建築の先端技術展-「施設リノベーション EXPO」**

このようなお困り事  
解消いたします

- ・建物配管劣化の**現状を知りたい**
- ・建物配管改修/**更新時期が不明確**
- ・建物配管改修/**更新工事費が高額**で検討中

札幌施設管理株式会社（本社所在地：北海道札幌市、代表取締役：田中芳章）が、提供する技術サービス「**SPT 配管診断**」が、ジャパンビルド-建築の先端技術展-「リノベーション EXPO」に出展いたします（2022年12月5～7日、東京ビッグサイトにて開催）当該催事は、「建材・住設 EXPO」「不動産テック」「スマートハウス EXPO」「スマートビルディング EXPO」「建設 DX 展」「商業施設・店舗 DX 展」が並催されており、専門講師による各種セミナーも行われます。

【展示会 URL】 <https://www.japan-build.jp/tokyo/ja-jp.html>



ジャパンビルド 東京展  
2022/12/5(月)～7(水)  
東京ビッグサイト  
Japanese ▾ 招待券お申込み (無料)

展示会概要 出展案内 来場案内 セミナー 前回の様子 プレス

**ジャパンビルド JAPAN BUILD**  
- 建築の先端技術展 -

**会期** 2022年12月5日(月)～7日(水)  
10:00～18:00 (最終日のみ17:00終了)

**会場** 東京ビッグサイト

**類稀な独自技術「SPT 配管診断」特徴**

- 独自の画像解析システム（**特許技術**：第 6582146 号「厚さ検出方法及び配管検査方法」）
- 圧力に応じた**限界肉厚設定と極値統計**（ $\sigma$ ）を駆使し、5段階の更新年数区分（下表参照）
- **大口径の診断**（ $\sim\phi 400$  程度まで）が可能、**ねじ部の計測**や、径 1.0mm 以下のような**ピンホールの計測**が可能。  
上記特徴等により、管種毎に延命可能な部位やエリアを切分け可能とし、**必要工事範囲の明確化**を実現します。

**「SPT 配管診断」のサービス概要**

表. 総合評価ランク

総合評価	更新提案時期	対応策
S	20年以上	10年後を目途に一部再調査の実施を提案
A	10年以上	10年後を目途に再調査の実施、結果により更新計画立案を検討
B	10年以内	10年以内に更新の検討が必要
C	5年以内	5年以内に更新が必要
D	速やかに	早急な対処が必要

- ・お見積り：図面借用、無償でお見積りいたします。
- ・診断費用：例）X線 20ヶ撮影。現地調査～解析診断～報告書提出まで約 80 万 + 小運搬宿泊費、L/T 約 2 週間。
- ・エリア：北海道～九州まで実績有。全国対応可。
- ・受賞表彰：第 4 回インフラメンテナンス大賞厚労省優秀賞。空衛学会論文大会にて 3 年間発表。「設備と管理」（オーム社）掲載。東京都トライアル認定、北海道トライル制度認可、他多数。

会社 URL：＝＝ 札幌施設管理株式会社：<http://www.sapporo-sk.co.jp/>＝＝

<関係者の方からのお問い合わせ先> 札幌施設管理株式会社 配管保全事業部 担当：市橋（イチハシ）  
TEL：携帯 090-8426-6841（会社）011-868-5000 MAIL：[ichihashi@sapporo-sk.co.jp](mailto:ichihashi@sapporo-sk.co.jp)